v2010 新機能 クイックガイド

バッファを使ったラスタ範囲の抜き出し

ご存知でしたか?... ラスタを抜き出す際、ポリゴンやリージョンを使って定義した 抜き出し範囲の内側や外側にバッファゾーンを作成することができます。

バッファを使ってラスタ範囲を抜き出すことで...

- ベクタポリゴンやリージョンを使ってラスタの抜き出し範囲を定義することができます。
- リージョンやポリゴンの周りにバッファセルを追加設定することができます。
- 抜き出し範囲の周りに追加するバッファの幅をセル数で指定することができます。
- バッファゾーンを作成する際、抜き出し範囲の内側か外側かを選べます。









Buffer Cells 50 Outside 🗆



バッファを使ってラスタ範囲を抜き出す方法

- メニューバーから [ラスタ (Raster)] > [抜き出し (Extract)] を選択します。
- プロンプトが出たら、抜き出したいラスタオブジェクトを選択します。
- [抜き出し (Extract)] タブパネルの [選択 (Select)] メニューから [ポリゴンを使用 (By Polygons)] または [リージョ ンを使用 (By Region)] オプションを選択します。
- プロンプトに従って、ラスタ抜き出し用のベクタオブジェクトまたはリージョンを選択します。
- 属性を選択し、リストされているデータベーステーブルからデフォルト名を提供します。
- 抜き出し範囲の内側または外側に追加するバッファのセル数を入力します。
- [実行 (Run)] ボタンをクリックします。



さらに知りたいことがあれば...

以下のテクニカルガイドをご覧下さい:画像処理: バッファを使ってラスタ範囲を抜き出す (Extracting Raster Areas with Buffer) (翻訳)株式会社オープンGIS 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14 紀伊国屋ビル 1F Tel: (03)3623-2851 Fax: (03)3623-3025 E-mail: info@opengis.co.jp